

事前課題（構想表現）

課題

Q1. あなたにとっての「異世界」をテーマにした作品※を構想し、写真 6 点以内で表現しなさい。

※ 作品の形態は問いません。例えば、単独の写真作品や組み写真、映画やアニメーション等を想定したいくつかのコマ、演劇やダンス作品のいくつかの場面、絵画やインスタレーション、立体等の作品をいくつかのアングルから写真撮影したものなど、自分の得意な表現形態で制作してください。

Q2. Q1 の作品の内容について、400 文字以内の文章でわかりやすく説明しなさい。

条件：

◎A4 サイズ用紙を片面のみ縦方向に使用し、次の構成で冊子にまとめてください。

- 最初のページ：表紙（「タイトル」と「氏名」を記載）
 - 構想表現ページ：Q1 の回答として、写真のみによる表現（2 ページ以内）
 - 最後のページ：Q2 の回答（400 字以内）を文章で記述
- 合計 4 ページ以内

◎写真のサイズと点数に関して、A4 サイズ用紙に収まり、6 点以内であれば自由です。

◎レイアウトは自由ですが、時間経過がわかる構成としてください。各写真の下に、見る順番を示した番号を記載してください。

◎原則、あなた自身が撮影した写真を用いてください。自身が出演する場合などは、協力者の撮影でも構いませんが、その場合、どのような関係の人に撮影してもらったのか、最後のページ（Q2 の回答の下）に簡潔に書いてください。

◎映画やアニメーション等のコマ、絵画などの場合は、手描きで描いたものを複写した写真の他、スキャンしたものでも構いません。また、PC で作成した画像でも構いませんが、その場合、どのようなアプリケーションを使用し作成したのか、最後のページ（Q2 の回答の下）に簡潔に書いてください。

◎A4 サイズの台紙に写真を糊付けしたものでも、それをカラーコピーしたものや、パソコン等でレイアウトしプリントアウトしたものでも構いません。

◎バラバラにならないようホチキスで左上 1 カ所を綴じて冊子にしてください。表紙を含め、各ページの右下にページ番号を通して記入してください。

解決へのアドバイス

「事前課題（構想表現）」は、映像の専門的知識や、写真の技術を問う課題ではありません。解答を通して見える自由な発想や着眼点を重視し、試験当日の面接と合わせて総合的に評価します。

面接では、この事前課題に基づく質疑があります。

解答の背景にあった考えなどをまとめ、答えられるようにしておいてください。

課題はコピーを取り、試験当日に必ず持参してください。

作製した課題（冊子）は、折り曲げずにその他の提出書類と併せて郵送してください。出願方法・提出書類・郵送方法の詳細は募集要項の「6. 出願について」及び「7. 出願方法」で確認してください。